

地域の活性化のために

明治安田生命保険相互会社と包括協定を締結しました。健康増進や高齢者支援、子育て支援に関することなど、幅広い分野で包括的に連携を図ります。岐阜支社長の加藤健一さんは「これまで健康増進を中心に取り組んできました。今後は防災や高齢者の見守り、未来世代の支援など広く協力したい」と話しました。



子どものために書籍を寄贈

可児ロータリークラブから110冊の書籍を寄贈していただきました。書籍は、子育て健康プラザ・マーンノ内「みんなの書齋」と市内11カ所のキッズクラブで活用します。会長の竹内清孝さんは「最近子どもが本を読む機会が少ない。子どもの頃から本を読む癖をつけて、字に親しんでほしい」と話しました。

見て、乗って楽しもう

市出身アーティストのTOMASONさんがデザインした新しいさつきバスが、1台限定で運行を開始しました。TOMASONさんは「モンスターが描かれたバスを見て笑顔になってもらいたい。また、このバスをきっかけに物をつくりたいと思ってもらえたらすてきだと考えてデザインした」と話しました。



左から可児市長、TOMASONさん



消防団 優良消防団に選ばれる

消防団が、「優良消防団(竿頭綬)」を受賞しました。この表彰は、規律を守り技術を高め、消防施設を充実させることに努めた消防団に対し、日本消防協会が表彰するものです。団長の奥村嘉延さんは「訓練や活動が評価され、使命達成に努めていると認められた。今後も他の消防団の模範となれるよう頑張りたい」と話しました。